

「統計でみる市区町村のすがた 2008」でみる京都市のすがた

総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた 2008」から、京都市や各行政区の特徴をさぐってみます。

「市区町村のすがた 2008」は、総務省統計局のホームページ (<http://www.stat.go.jp/data/ssds/5b.htm>) において閲覧可能です。

○人口を比べると？（平成17年国勢調査結果から）

京都市の人口を47都道府県と比べると、21県（注1）よりも多くなっています。また、全国の市区町村と比べると、横浜市、大阪市、名古屋市、札幌市、神戸市に次いで6位となっています。

京都市の人口（1,474,811人）は、鳥取県と佐賀県の人口の合計（1,473,381人）とほぼ同じです。また、全国の市区町村のうち、人口が少ない方から360市町村の人口を合計したもの（1,469,703人）も、ほぼ同じになっています。

（注1）京都市よりも人口が少ない県は、人口の多い順に、愛媛県、青森県、奈良県、岩手県、滋賀県、沖縄県、山形県、大分県、石川県、宮崎県、秋田県、富山県、和歌山県、香川県、山梨県、佐賀県、福井県、徳島県、高知県、島根県、鳥取県となっています。

次に、京都市の外国人人口を47都道府県と比べると、35道県（注2）よりも多くなっています。また、全国の市区町村と比べると、大阪市、横浜市、名古屋市、神戸市に次いで5位となっています。

（注2）京都市よりも外国人人口が多い都府県は、外国人人口の多い順に、東京都、大阪府、愛知県、神奈川県、兵庫県、埼玉県、千葉県、静岡県、京都府、福岡県、茨城県、岐阜県となっています。

また、表-1及び表-2において、人口や外国人人口に近い自治体をみると、下京区と愛知県犬山市、西京区と千葉県浦安市などが、同じような規模となっています。

表-1 人口に近い自治体（平成17年国勢調査結果から）

行政区	人口 (人)	日本全国に 占める割合 (%)	人口に近い自治体(順位の差が10位以内)
京都市	1,474,811	1.154	長崎県(1,478,632人)、愛媛県(1,467,815人)など
北 区	124,266	0.097	大阪府富田林市(123,837人)、奈良県橿原市(124,728人)など
上京区	83,534	0.065	滋賀県長浜市(82,676人)、大阪府摂津市(85,009人)など
左京区	169,587	0.133	三重県松坂市(168,973人)、北海道帯広市(170,580人)など
中京区	102,129	0.080	大阪府池田市(101,616人)、三重県伊賀市(100,623人)など
東山区	42,464	0.033	北海道網走市(42,045人)、東京都千代田区(41,778人)など
山科区	136,670	0.107	三重県伊勢市(134,973人)、大阪府門真市(131,706人)など
下京区	75,437	0.059	千葉県銚子市(75,020人)、愛知県犬山市(74,294人)など
南区	98,193	0.077	北海道室蘭市(98,372人)、大阪府泉佐野市(98,889人)など
右京区	202,356	0.158	鳥取県鳥取市(201,740人)、埼玉県熊谷市(204,675人)など
西京区	154,756	0.121	千葉県浦安市(155,290人)、兵庫県川西市(157,668人)など
伏見区	285,419	0.223	新潟県長岡市(283,224人)、三重県津市(288,538人)など

表-2 外国人人口に近い自治体（平成17年国勢調査結果から）

行政区	外国人人口 (人)	日本全国に 占める割合 (%)	外国人人口に近い自治体(順位の差が10位以内)
京都市	35,795	2.301	神戸市(36,598人)、群馬県(34,934人)など
北 区	2,474	0.159	大阪市門真市(2,455人)、大阪府寝屋川市(2,510人)など
上京区	1,536	0.099	千葉県銚子市(1,510人)、大阪府箕面市(1,607人)など
左京区	4,879	0.314	鹿児島県(4,906人)、和歌山県(5,021人)など
中京区	2,138	0.137	大阪府大東市(2,132人)、長崎県長崎市(2,090人)など
東山区	815	0.052	大阪府富田林市(828人)、秋田県秋田市(844人)など
山科区	2,012	0.129	埼玉県熊谷市(2,019人)、大分県大分市(2,029人)など
下京区	1,362	0.088	愛知県犬山市(1,350人)、兵庫県芦屋市(1,415人)など
南区	5,649	0.363	東京都渋谷区(5,623人)、長崎県(5,675人)など
右京区	5,213	0.335	岩手県(5,367人)、東京都目黒区(5,408人)など
西京区	2,887	0.186	千葉県浦安市(2,898人)、高知県(2,927人)など
伏見区	6,830	0.439	愛媛県(6,773人)、大分県(6,871人)など

○面積を比べると？（平成18年全国都道府県市区町村別面積調から）

京都市の面積を全国の市区町村（政令指定都市の行政区を除きます。）と比べると、広い方から55位となっています。また、近畿2府4県の市町村と比べると、和歌山県田辺市に次いで近畿2位の広さとなっています。

一方、行政区の面積を全国の市区町村（政令指定都市の行政区を含みます。）と比べると、上京区、中京区、東山区、下京区の4区は、いずれも狭い方から50位以内となっています。

また、人口では似た規模の下京区（6.82km²）と愛知県犬山市（74.97km²）、西京区（59.20km²）と千葉県浦安市（17.30km²）を面積で比べると、下京区が犬山市の約1割（9.1%）、西京区が浦安市の3.4倍となっています。

表－3 面積が近い自治体（平成18年全国都道府県市区町村別面積調から）

行政区	面積 (km ²)	日本全国(注) に占める 割合(%)	面積が近い自治体(順位の差が10位以内)
京都市	827.90	0.222	北海道紋別市(830.70km ²)、青森県青森市(824.58km ²)など
北区	94.92	0.025	香川県小豆島町(95.63km ²)など
上京区	7.11	0.002	※
左京区	246.88	0.066	奈良県宇陀市(247.62km ²)など
中京区	7.38	0.002	※
東山区	7.46	0.002	※
山科区	28.78	0.008	滋賀県湖北町(29.08km ²)など
下京区	6.82	0.002	奈良県王寺町(7.00km ²)など
南区	15.78	0.004	東京都中野区(15.59km ²)など
右京区	291.95	0.078	奈良県五條市(292.05km ²)など
西京区	59.20	0.016	京都府宇治田原町(58.26km ²)など
伏見区	61.62	0.017	静岡県熱海市(61.56km ²)など

※京都府向日市(7.67km²)、
滋賀県豊郷町(7.82km²)など

(注)「統計でみる市区町村のすがた2008」においては、北方地域及び竹島を除いた面積を使用しています。

○事業所数を比べると？（平成18年事業所・企業統計調査結果から）

京都市の事業所数を47都道府県と比べると、23県（注3）よりも多くなっています。また、全国の市区町村と比べると、大阪市、名古屋市、横浜市に次いで4位となっています。

京都市の事業所数（78,333事業所）は、全国の市町村のうち、事業所数が少ない方から355市町村の事業所数を合計したもの（78,044事業所）とほぼ同じになっています。

また、人口では似た規模の下京区（8,050事業所）と愛知県犬山市（2,817事業所）、西京区（4,422事業所）と千葉県浦安市（4,097事業所）を事業所数で比べると、下京区が犬山市の2.9倍、西京区が浦安市の1.1倍となっています。

(注3)京都市よりも事業所数が少ない県は、事業所数の多い順に、沖縄県、山口県、愛媛県、長崎県、岩手県、青森県、石川県、山形県、富山県、秋田県、大分県、滋賀県、宮崎県、和歌山県、香川県、奈良県、山梨県、福井県、高知県、島根県、佐賀県、徳島県、鳥取県となっています。

表－4 事業所数が近い自治体（平成18年事業所・企業統計調査結果から）

行政区	事業所数	日本全国に 占める割合 (%)	事業所数が近い自治体(順位の差が10位以内)
京都市	78,333	1.325	熊本県(81,452事業所)、札幌市(74,191事業所)など
北区	5,686	0.096	※
上京区	6,072	0.103	岩手県一関市(6,091事業所)など
左京区	7,461	0.126	三重県伊勢市(7,493事業所)など
中京区	11,793	0.200	奈良県奈良市(11,826事業所)など
東山区	6,236	0.105	京都府宇治市(6,245事業所)など
山科区	4,964	0.084	滋賀県彦根市(4,964事業所)など
下京区	8,050	0.136	大阪府岸和田市(7,871事業所)など
南区	5,610	0.095	※
右京区	8,310	0.141	広島県尾道市(8,448事業所)など
西京区	4,422	0.075	京都府福知山市(4,445事業所)など
伏見区	9,729	0.165	兵庫県明石市(9,730事業所)など

※京都府京丹後市
(5,650事業所)など

○昼間人口と飲食店数の関係をみると？（平成17年国勢調査結果及び平成18年事業所・企業統計調査結果から）

全国の市区町村（注4）の昼間人口と飲食店の関係をみると、図-1のとおり、昼間人口が増えるにつれて飲食店数が増える様子がみてとれます。

ここから、「回帰分析」という手法を用い、昼間人口に対する飲食店数の予測値を計算します。すると、表-5のとおり、①実際の事業所数が予測値に近い行政区（北区、上京区、左京区、山科区、下京区、右京区）、②実際の事業所数が予測値の3分の2程度の行政区（南区、西京区、伏見区）、③実際の事業所数が予測値を大きく上回る行政区（中京区、東山区）の3つのグループに分けることができ、行政区ごとの特徴がわかります。特に、③のグループについては、東山区には祇園、中京区には木屋町や先斗町といった繁華街があり、夜間の営業を中心とした飲食店数が多いため、昼間人口から計算した予測値と実数とが離れていると推測されます。

（注4）政令指定都市は、データがない3市（新潟市、浜松市、堺市）を除いて、各行政区を1つの自治体とみています。

図-1 昼間人口と飲食店数
（平成17年国勢調査結果及び平成18年事業所・企業統計調査結果から）

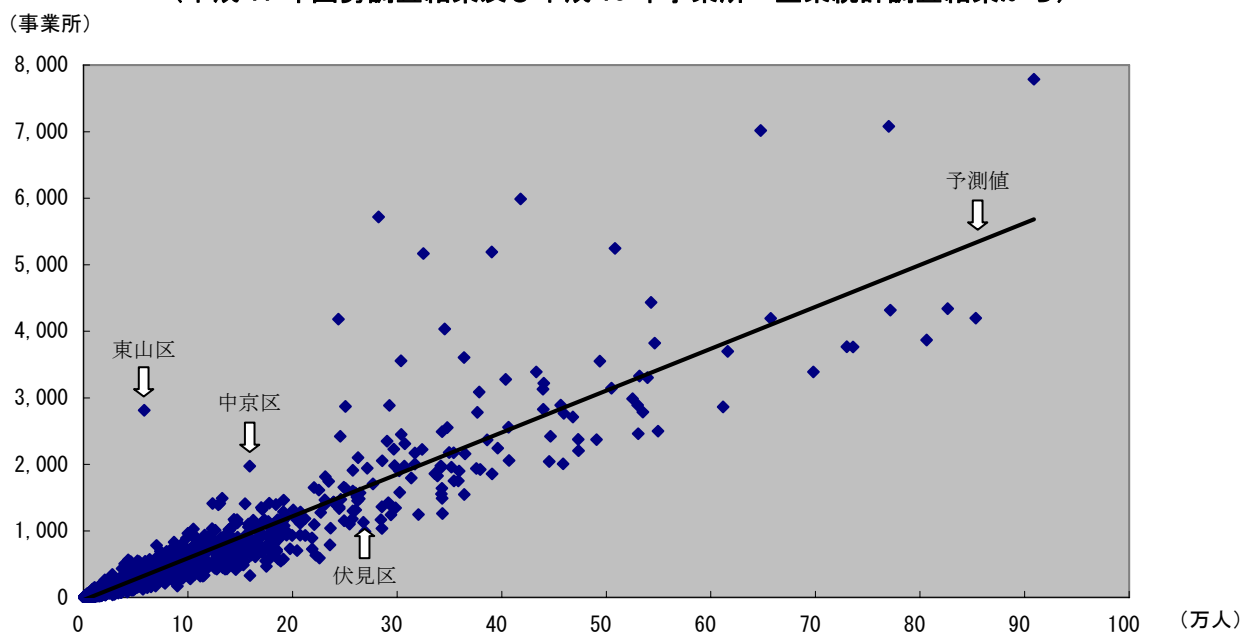


表-5 昼間人口と飲食店数(実数及び予測値)
（平成17年国勢調査結果及び平成18年事業所・企業統計調査結果から）

行政区	昼間人口 (人)	飲食店数(事業所)		実数-予測値 (事業所)	予測値との比 (倍)
		実数	予測値		
北 区	128,308	733	768.30	△35.30	0.95
上 京 区	98,864	596	582.91	13.09	1.02
左 京 区	170,961	1135	1,036.86	98.14	1.09
中 京 区	159,055	1973	961.89	1,011.11	2.05
東 山 区	58,184	2811	326.78	2,484.22	8.60
山 科 区	117,623	703	701.02	1.98	1.00
下 京 区	140,624	901	845.84	55.16	1.07
南 区	140,119	569	842.67	△273.67	0.68
右 京 区	182,207	1101	1,107.66	△6.66	0.99
西 京 区	119,382	493	712.10	△219.10	0.69
伏 見 区	267,653	1131	1,645.66	△514.66	0.69